

抗ウイルス印刷Q&A(お客様からよくあるご質問)

Q インキ成分は人体に影響はありますか？

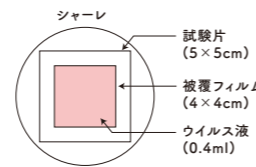
A 抗ウイルス印刷はウイルスを死滅させたり消毒するものではありませんので、人体および自然界にも影響はありません。また急性経口毒性試験や皮膚刺激試験などの安全性試験(公的機関またはそれに準ずる機関で試験)でも基準を満たしています。

Q 抗ウイルス効果はどのくらい続きますか？

A 表面のニスが剥げ落ちない限り、効果は持続します。

Q 抗ウイルス性能の試験方法はどのように行われましたか？

A ISO21702による試験方法で抗ウイルス性の効果試験を実施。
5cm角の試験片(抗ウイルス加工品と無加工品)に0.4mLのウイルス液を
滴下し、4cm角のフィルムで被覆。この試験片を25℃×24時間静置し
ます。静置後、試験片上のウイルスを洗い出して回収した後、ウイルス感染
価を測定。
※データ提供:サカタインクス株式会社



Q 新型コロナウイルスに効果はありますか？

A 一部のウイルスに効果があることは確認していますが、新型コロナウイルスについては新たに出現したウイルスのため、まだ検証がされていません。

Q 製造上の制限はありますか？

A 一般オフセット印刷、UV印刷どちらでも対応できます。
また用紙も印刷機に通るものであれば限定されません。

Q どんなツールに活用できますか？

A 紙製の企業ツールでの使用が可能です。
■パッケージ ■パンフレット ■包装紙 ■カレンダー ■名刺
■メニュー ■ランチョンマット ■ブックカバー ■ショップカード ■書籍 など
弊社にご相談ください。最適なお提案をさせていただきます。

■抗ウイルス印刷に関するお問い合わせ

光村印刷株式会社(営業推進部) 03-3492-1190
〒141-8567 東京都品川区大崎一丁目15番9号 <https://www.mitsumura.co.jp/>



弊社は SIAA(抗菌製品技術協議会)の正会員です。

抗ウイルス 効果を発揮する

抗ウイルス印刷

Antivirus print



Antivirus



大切なお客様へ
抗ウイルス印刷の
ご提案

お客様が手にするチラシやパッケージなどに健康や環境への優しさを。
企業への安心感をプラスする、時代にマッチした**印刷インキ**のご提案です。

はじめに・・・

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、社会全体で衛生面の配慮が求められています。

そこで弊社でも2020年6月に「抗菌印刷」、そしてこの度新たにウイルス増殖を抑制する「**抗ウイルス印刷**」のサービスを開始しました。



「抗ウイルス印刷」とは

抗ウイルス成分を印刷物にコーティングすることで、
ウイルスの増殖を大きく抑制します※。



特長
①

印刷用OPニスとして
抗ウイルスでのSIAA認証取得は

業界初

商品名「RabコートVVV W-1181」

特長
②

抗菌製品技術協議会
(SIAA)の承認済
安全性と信頼性に
自信があります。

SIAA (抗菌製品技術協議会)

抗ウイルス加工製品の選定基準

SIAAマークの付いた製品を選ぶことで、安全に使用することができます。
次の基準を満たした製品にSIAAマークが表示されます。

SIAAマークの
3つの安心

抗ウイルス性 安全性 適切な表示



光村印刷は
SIAAの
正会員です!

抗菌製品技術協議会が制定した
抗ウイルスのシンボルマーク

▶▶ 印刷物にSIAAマークを表記することで
健康や環境問題に配慮する企業姿勢をアピールできます!

※抗ウイルス性能について

本製品について、ISO21702に準拠した試験方法により一定の条件下における特定のウイルスに対する抗ウイルス性の効果を確認済みですが、本製品が使用される様々な条件下における抗ウイルス性、さらには全てのウイルスに対する抗ウイルス性を保証するものではありません。抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。

「抗ウイルス印刷」性能試験結果※

※データ提供: サカタインクス株式会社

☑ 抗ウイルス性能 (RabコートVVV W-1181の実験データ)

SIAA (抗菌製品技術協議会) が定める
抗ウイルス性とは

抗ウイルス加工されていない製品の表面と比較し、
ウイルスの増殖割合が1/100以下 (抗ウイルス活性
値2.0以上) であり、耐久性試験後も抗ウイルス効果
が確認されること。

抗ウイルス活性値とは

ISO 21702による抗ウイルス活性値(R)の算出式による値

$$R = U_1 - A_1$$

U₁: 24時間後の無加工試験片のウイルス感染価の対数値

A₁: 24時間後の抗ウイルス加工試験片のウイルス感染価の対数値

抗ウイルス性能

	抗ウイルス加工		感染価測定 (ブローク法)	24時間後	
	なし	あり		U ₁	A ₁
インフルエンザ ウイルス	なし	あり	⇒	5.51 (U ₁)	2.06 (A ₁)
	あり	なし	⇒	2.06 (A ₁)	5.51 (U ₁)
ネコカリシ ウイルス ※ノロウイルス類似	なし	あり	⇒	4.60 (U ₁)	< 2 (A ₁)
	あり	なし	⇒	< 2 (A ₁)	4.60 (U ₁)

抗ウイルス活性値
R=U₁-A₁

→ 3.4 (R)

→ 2.6 (R)

抗ウイルス
活性値
2.0以上を
クリア!

- ◆ 試験機関 所定の分析機関
- ◆ 抗ウイルス活性値 Log(無加工試料・培養後生菌数) - log(加工試料・培養後生菌数)
- ◆ 試験方法 ISO21702 (Measurement of activity on plastics and other non-porous surfaces)
- ◆ 試験ウイルス インフルエンザウイルス(H3N2;A/HongKong/8/68:ATCCVR-1679)
ネコカリシウイルス(Feline calicivirus; Strain: F-9 ATCC VR-782)
- ◆ 宿主細胞 MDCK細胞(イヌ腎臓由来細胞), CRFK細胞(ネコ腎臓由来細胞)

! 印刷によってウイルスの増殖を減少させることができる!

— SIAA (抗菌製品技術協議会) の認証を受けるには下記のクリア項目が定められています。 —

- LD₅₀ (飲み込んだときの有害性)
- 変異原性 (遺伝子への影響)
- 皮膚一次刺激性 (長く触れたときの影響)
- 皮膚感受性 (アレルギー)

抗ウイルス
豆知識

- 1 抗ウイルスとは、製品上の特定ウイルスの数を減少させることを言います。
- 2 ウイルスは、細胞を持たず寄生した細胞内で複製する粒子。菌よりもサイズが小さく、抗ウイルス薬の開発は少数。細菌とは、細胞を持ち自力繁殖をする生物。ウイルスよりもサイズは大きい。抗生物質や抗菌薬など様々な対処法があります。